

2006

西条昌良 NEWS



市街地整備がされたセントラルホテル前

茨城県の中核都市の形成を目指して

ごあいさつ

西条昌良



平成の大合併により、昨年8月に神栖町と波崎町が合併をし、新生神栖市が誕生をしました。

私は、かねてより鹿島地域の大合併を推進してまいりましたが、まさしく両町の合併は私の長年の懸案が実現したところであります。

茨城県はこれまでの83市町村から本年4月には44市町村となりましたが、国や県ではこれをもつて合併論議が終了するのではなく、今後も、市町村合併を推進してまいります。

私は、将来的には神栖市が更なる発展を遂げるためには、周辺地域を含めた広域行政を進め、茨城県の中核都市を目指していかなければならぬと考えております。

安心で住みやすい郷土茨城のために、皆様と共に考え、活動してまいりたいと考えておりますので、今後とも、皆様の絶大なるご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

西条昌良の公約

○福祉・医療の充実

- ・「心豊かな暮らし」を実感できる医療体制の確立と福祉環境の充実に努めます。
- ・高齢者がはつらつと暮らし、若い世代が安心して子育てができる環境の構築に努めます。



ケアマネージャーと楽しく機能回復訓練を行う

○安全・安心な生活環境づくり

- ・快適で安心・安全な生活環境を構築するために、自然環境の保護、保全と再生に努めます。
- ・治安維持の強化を図るべく、神栖警察署の設置と警察官の増員に努めます。

○地場産業の振興

- ・農業、水産業の振興を図り、特に後継者の育成支援に努めます。
- ・中小零細企業のために各種助成制度の導入に努めます。
- ・企業誘致を図り、雇用の促進に努めます。



県内第1位の出荷量を誇るピーマン栽培

○道路交通網の整備・構築

- ・東関東自動車道にアクセスする「利根川リバーサイドロード」の早期実現を目指します。
- ・東関道潮来インターから水戸インターの早期実現に努めます。



リバーサイドロードとしての整備が期待される堤防敷

○教育再生

- ・次代を担う子ども達が、夢を持てるような教育環境の改善と指導者の育成強化に努めます。
- ・「いつでも、どこでも、誰もが」生きがいを持って参加できる、生涯学習の振興に努めます。

○茨城県の中核都市の形成

- ・茨城県の中核都市を目指し、人・ものが集まる魅力あふれる新しい街づくりを推進します。

西条昌良後援会

発行／平成18年10月

発行責任者／泉 純一郎

◎波崎事務所 神栖市矢田部5956 TEL 0479-40-6411

◎神栖事務所 神栖市奥野谷4180-1 TEL 0299-96-5701

◎柳川事務所 神栖市柳川2157 TEL 0479-46-5660

◎ホームページアドレス <http://www.saijomasayoshi.com/>